

# 谷津ミュージアムの会 会員募集

谷津ミュージアムには数多くの生き物が生息しています。これらの生き物を守るためには定期的な維持管理作業が大切です。

現在、谷津ミュージアムではボランティアの方々が、水辺づくりや湿地の草刈り等を定期的に行っています。谷津の生き物を守るため、景観を守るために谷津のボランティアの方々と一緒に作業に参加していただける方を募集しています！

水曜日・土曜日は谷津へ。伝統的農業や里山・水辺の維持管理に興味のある方、我孫子に残る貴重な自然を守りたい方、是非、お待ちしております。

たくさんの仲間との出会いや地域の人との交流が待っています。

日時：水曜日・土曜日

時間：9時00分から12時00分頃

内容：田んぼ・畑作業、草刈り、水辺づくり、生き物・植物調査など

## 仲間との出会いが我孫子の谷津を守っていく



## 近隣小学校の体験学習・環境教育支援



田植え

稲刈り

観察会

【発行】我孫子市 岡発戸・都部谷津ミュージアムの会

【問い合わせ】我孫子市役所 環境経済部 手賀沼課  
〒270-1146 千葉県我孫子市高野山新田1-9-3 番地水の館3階  
電話：04-7185-1484 ファクス：04-7185-5869

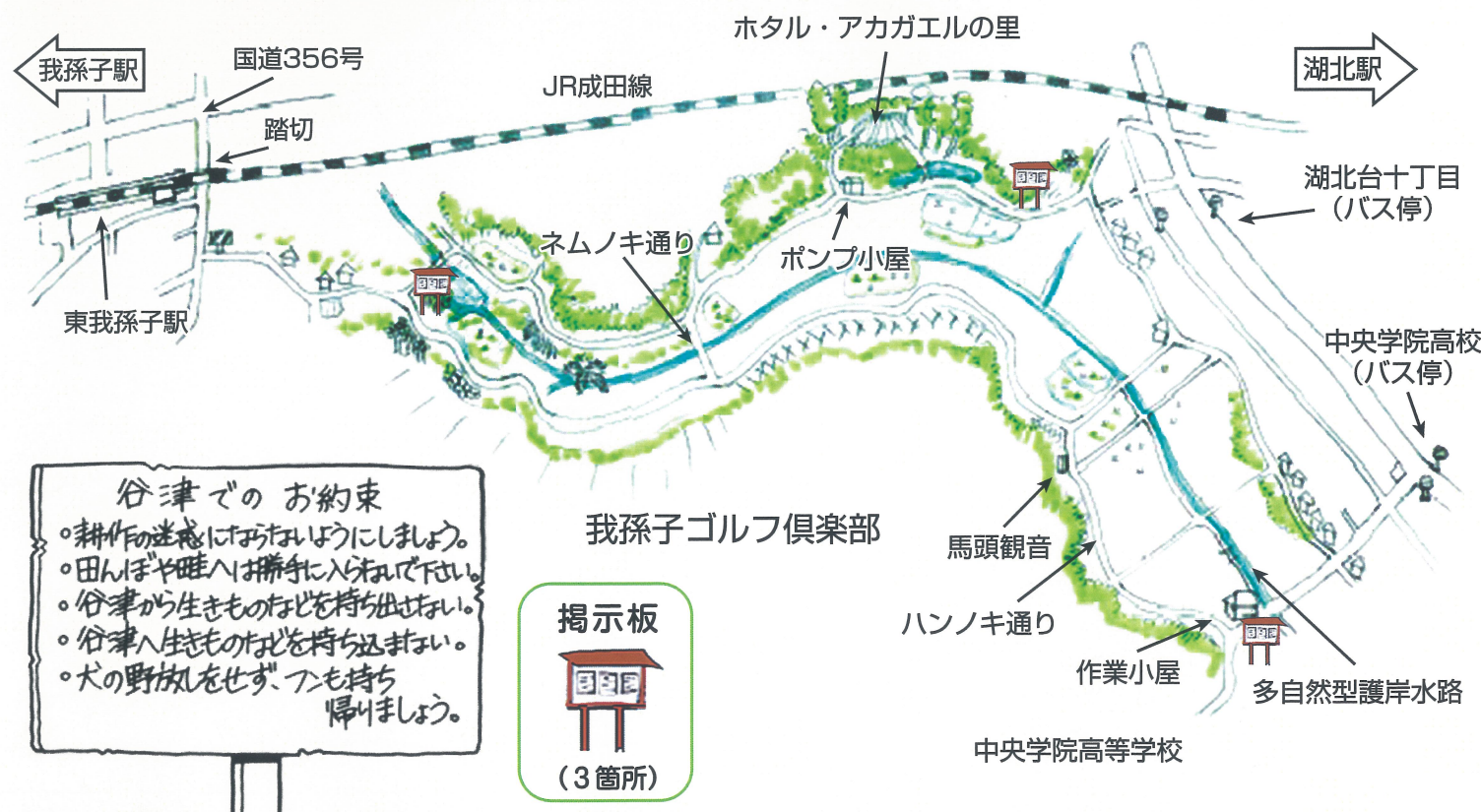
我孫子市 岡発戸・都部

# 谷津ミュージアム

我孫子市では、2002年から、手賀沼沿いで最も谷津の地形と自然環境が残されている岡発戸・都部地区の谷津 36.7ha をまるごと保全し、かつての農村環境の復活をめざす「谷津ミュージアム」事業を進めています。

「谷津」とは、台地に谷が入り込む独特の地形で、その細長い低湿地部は昔から水田として利用され、谷津田と呼ばれてきました。谷津田は、米を生産する場であるだけでなく、様々な生き物を育む場でもありました。こうした谷津の自然環境を再生し、伝統的な農業やくらしの風景を復活させ、それをまるごと「野外博物館」にしていくものです。ここでは、市民と自然とのふれあいや、農業者と消費者の交流が図られ、「自然と人の共存」のシンボルになります。

## 谷津ミュージアム案内図



### 谷津でのお約束

- ・耕作の迷惑にはお気をつけください。
- ・田んぼや畦へお持ち込みはご遠慮ください。
- ・谷津から生きものなどを持ち出さない。
- ・谷津へ生きものをお持ち込みはご遠慮ください。
- ・犬の野放しをせず、つれづれ持ち帰りましょう。

掲示板



(3箇所)

【交通の案内】 ◆電車：JR成田線（水空ライン）東我孫子駅下車徒歩5分

◆バス：中央学院高校バス停下車徒歩3分  
湖北台10丁目バス停下車徒歩3分

(注意) 駐車場がありませんので、公共の交通機関をご利用ください。



野鳥



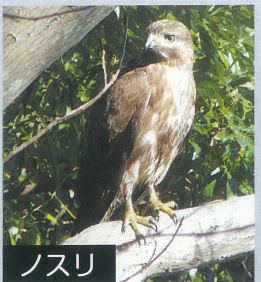
アオサギ



ゴイサギ幼鳥



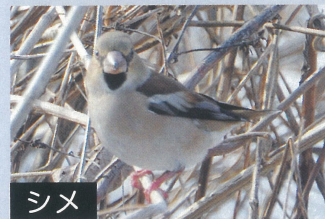
オオタカ



ノスリ



カワセミ



シメ



ダイサギ



キジ



コゲラ



ジョウビタキ



アオジ



シジュウカラ



ベニマシコ



セグロセキレイ



エナガ

両生類



トウキョウダルマガエル



シュレーゲルアオガエル



〈谷津ミュージアム 指標生物〉  
ニホンアカガエル

爬虫類



アオダイショウ



ヤマカガシ

哺乳類



ニホンノウサギ



イタチ



カヤネズミ

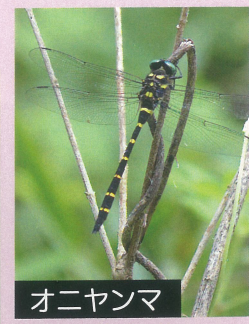
昆虫



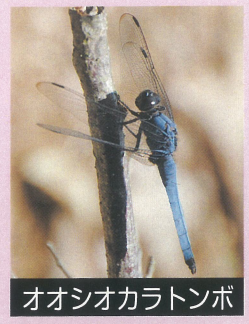
ウチワヤンマ



アキアカネ



オニヤンマ



オオシオカラトンボ



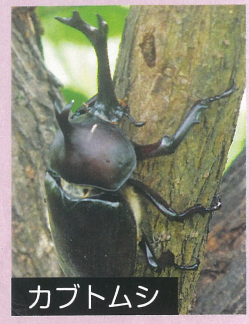
ショウジョウトンボ



ノコギリクワガタ



ミドリシジミ



カブトムシ



オオアオイトトンボ



ジャコウアゲハ

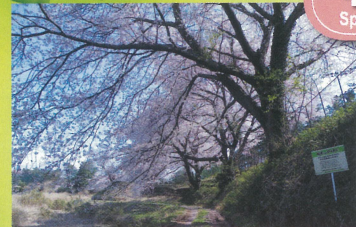


ゴマダラチョウ

谷津ミュージアムの四季

春

Spring



我孫子ゴルフ倶楽部のソメイヨシノ



ウワミズザクラ

夏

Summer



ヒカリモ



ヘイケボタルの乱舞

秋

Autumn



谷津ミュージアムの紅葉



黄金に輝く稲穂

冬

Winter



雪化粧した谷津ミュージアム



ハケの道は落葉の絨毯

ツマキチョウ



ヤマトシリアゲムシ



〈谷津ミュージアム 指標生物〉  
ヘイケボタル



タマムシ

ツリガネニンジン



キツネノカミソリ

植物



ジロボウエンゴサク



ウラシマソウ



ヤマユリ



カントウタンポポ



ホウチャクソウ



ノジトラノオ



ムラサキシキブ



キンラン



ギンラン